

## 教員公募

平成 28 年 2 月 26 日

1. 公募人員：北海道大学大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門 海洋共生学分野  
教授 1 名 常勤（任期なし）
2. 専門分野：海洋共生学  
（北方域における海洋生態系保全と持続可能な社会経済活動の調和を目的とした、漁業経営構造、漁場利用の改善、水産物の市場・流通・需給構造に関する社会科学的な教育・研究）
3. 資格条件：
  - (1) 博士の学位を有すること
  - (2) 専門分野について顕著な研究業績を有すること
4. 主要担当授業科目：  
大学院：海洋共生学に関連する科目（特論・特別実験・演習・実習など）  
学部：海洋資源科学科に関連する科目（講義・実験・演習・実習（乗船実習を含む）など）  
総合教育部：水産科学に関連する全学教育科目
5. 採用予定時期：採用決定後速やかに
6. 提出書類（各 1 部）：
  - (1) 履歴書（書式任意、ただし、生年月日、現住所、連絡先、高等学校卒業からの学歴、職歴、学位名、学位取得機関、取得年月と学位論文題名、賞罰を記載すること）
  - (2) 研究業績一覧：原著論文（審査制の有無に応じて区別すること。なお、受理済または印刷中の原著論文について受理証明を添付すること。実質的なコレスポnding オーサーになっている共著論文には論文番号の後に\*を付すこと）、シンポジウムプロシーディングス（審査制の有無を記載）、著書、総説・解説（審査制の有無を記載）、その他に分けて記載のこと
  - (3) 主たる研究内容の解説（2,000 字程度）。さらに、主要論文 5 編を選び、これらの論文の要点と学術的意義をアピールする文章を添えること
  - (4) 教育業績一覧（例えば、大学などにおける講義、実験・演習科目などの担当歴、大学院学生の研究指導歴、社会における教育普及活動実績など）
  - (5) その他の業績一覧（大学、学会、社会における各種委員会などの活動歴、研究費取得歴、特許など特記事項を記載のこと）
  - (6) 教育・研究に関する抱負（2,000 字程度）
  - (7) 研究業績別刷集 1 部（コピー可）（原著論文は全てのものを提出すること。その他の研究業績は代表的なものを数編提出すること）
  - (8) 応募者について照会できる 2 名の氏名と連絡先（ただし、応募者は照会者に連絡を取る必要はありません）
7. 公募締切日：平成 28 年 4 月 26 日（火）17:00 必着
8. 応募書類提出先：  
〒041-8611 北海道函館市港町 3 丁目 1 番 1 号  
北海道大学大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門  
海洋共生学分野教員選考委員会 委員長 木村暢夫

\*「教員応募（海洋共生学分野）」と朱書し，簡易書留で郵送あるいは持参のこと。また提出書類は返却しません

9. 本公募照会先：海洋共生学分野教員選考委員会 委員長 木村暢夫

電話 0138-40-8846 E-mail : kimura@fish.hokudai.ac.jp

\*本研究院に関する詳細はホームページ<http://www2.fish.hokudai.ac.jp/>をご参照下さい

10. その他：教員選考委員会から追加書類の提出を求める場合もあります。また，必要に応じて応募者の面接を行います（交通費は応募者の負担）。なお，当該分野は函館キャンパスに勤務する以下の教員から構成されています（平成28年2月26日現在）

教授：安井 肇，（本公募）

准教授：バウア・ジョン・リチャード，宮澤晴彦，山下成治，工藤秀明

11. 参考：

(1) 本分野では，海洋生態系の保全と持続可能な社会経済活動を調和させた自然共生社会の実現のため，水産・海洋の知識と技術を基盤とした地域振興，社会連携，国際貢献に向けて地域特異的水産資源の開発，生物資源の持続的活用システム，漁村社会文化，国際海洋・水産政策などに関する総合的・学際的な教育・研究を行います。本公募では，北方域における漁業管理と漁場利用の経済的諸問題の解決および安定した漁家経営と水産物による地域振興に繋がる社会システムの構築に関する教育・研究を進めることができ，さらに，次世代の水産経営・政策を担える人材育成に卓越的な経験を有する方を求めています

(2) 就業条件については，本学の定める就業規則に基づきます

([http://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki\\_honbun/u010RG00000447.html](http://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki_honbun/u010RG00000447.html))

(3) 本学は将来ビジョンとして「北海道大学創基150年に向けた近未来戦略」を掲げています (<http://www.hokudai.ac.jp/introduction/information/150150.html>)